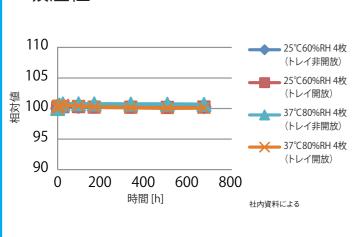
# 吸湿試験

## 吸湿性



#### 試験方法

■ 25°C60%RH 4枚 (トレイ非開放) 専用トレイの開放(バランスディッシュ)および 事用トレイの開放(バランスディッシュ)および 非開放の条件下で、温度および湿度の異なる 37°C80%RH 4枚 (トレイ非開放) 環境試験機内に4週間静置し、重量変化を 測定した。

#### 結果

いずれの条件および環境下においても、 明確な変化は認められなかった。



## 天然由来の保湿成分を配合

- アルギン酸 Na (海藻由来) 保湿性に優れ、汚れを吸着し、汚れで不活発になっていた 皮膚の新陳代謝を高めます。
- アルギン酸 PG (海藻由来)
  アルギン酸 Na と比較して乳化能が高く肌馴染を高めます。
- 水溶性コラーゲン (魚由来)肌のハリや弾力をもたらし、保湿効果に優れています。
- スクワラン (オリーブ由来)油性膜を形成し、表面を覆い保湿能を高めます。
- ラウリン酸ポリグリセリル-10 (植物由来) 皮膚に保護膜を張り潤いを保ち、エモリエント効果が期待されます。



コーケン パーフェクト アクア ジェルシート

| 製品番号    | 製品名                          | 包装      |
|---------|------------------------------|---------|
| ATP7205 | コーケンパーフェクト<br>アクアジェルシート 2 枚入 | 50セット/箱 |
| ATP7405 | コーケンパーフェクト<br>アクアジェルシート 4 枚入 | 50セット/箱 |

ヒト皮膚累積刺激性試験(HRIPT): 陰性(パッチテスト済、累積刺激テスト済、アレルギーテスト済)

本資料の記載内容は、現時点で入手できた資料及び実験データに基づいて作成しておりますが、記載内容はいかなる保証をなすものではございません。 本資料に記載された内容は、都合により変更させて頂くことがございますので予めご了承下さい。 掲載データ及び関連書類に関する著作権、意匠権を含む一切の知的財産権は株式会社高研に帰属し、許可なく複製・転載・引用することは一切禁じます。尚、これら材料の安全な使用にあたっては、当該製品の MSDS を事前にご参照ください。 また、当該製品を配合した消費者向け製品への表現については、医薬品医療機器等法の関連法規に従うようご注意下さい。

## www.kokenmpc.co.jp

お問い合わせ先 株式会社 高研 FD 事業推進部 〒112-0004 東京都文京区後楽 1-4-14 TEL 03-3816-3500 FAX 03-3816-3570

© 2014-2017 KOKEN CO.,LTD. C-1-806-7-01-09

# KOKEN Perfect Aqua Gel Sheet

コーケンパーフェクトアクアジェルシート



- 水に溶けて、ジェル状になる可溶性シートです。
- ふき取る必要がありません。
- □ フィッシュコラーゲンとスクワランを配合。
- 防腐剤を含みません。
- お手持ちの化粧水でもご使用できます。
- 化粧品を携行しにくい飛行機での旅行の際にも便利です。



# 使用方法

## 使用枚数目安

ポイントケアの場合は 1枚、

たっぷりご利用したい方には2枚以上の使用をおすすめします。





カップ内で溶かして、

ご利用いただくことも可能です。

(化粧水の組み合わせは自由です。)

シートに化粧水を加えます。

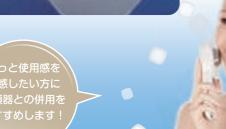
※シート2枚で化粧水 0.5~1ml が目安となります。



🧣 気になるポイントや全顔に延ばしてなじませます。

1 指で混ぜ、全て溶かします。





# エステトリートメント

マッサージやパック、様々な施術メニューにご使用出来ます。 美容機器 (イオン導入、エレクトロポレーション、超音波) との併用も可能です。

例: クレンジング → ウォーミング → 超音波 → コーケンパーフェクトアクアジェルシート → 仕上げ



顔にシートを4枚乗せます。 乗せる位置は、額、両頬、

顎です。

ドライ

ミスト 化粧水または水を霧吹で シートに吹きつけます。



含水(ゲル化) 顔に吹き付けた化粧水また は水が 浸透し、透明にゲル 化していきます。

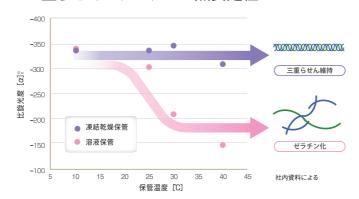


マッサージ

顔全体になじませるように 広げ、マッサージを行いま す。その後、しばらく浸透 させます。

# フリーズドライ技術

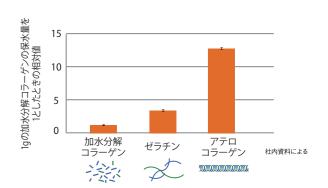
## 三重らせんコラーゲンの熱安定性



#### 試験方法

0.1%溶液の三重らせんコラーゲンと0.1%濃度で凍結乾燥させた三重らせん コラーゲンを25℃、30℃、40℃で1時間保管し、旋光計(DIP-370)を用いて 比旋光度を測定した。

フリーズドライ技術は、熱による三重らせんコラーゲンのゼラチン化を 防ぎ、保湿効果の高い三重らせんコラーゲンの構造が維持された。



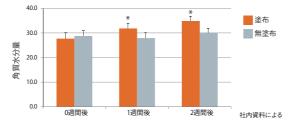
#### 試験方法

各原料の粉末を濾紙上に置き、水を少量ずつ滴下した。水が保持されず 滴ってきた段階で滴下を終了した。滴るまでの滴下量を保水量とした。

三重らせんコラーゲンは、加水分解コラーゲンと比較し13倍の 保水力が認められた(1gあたり)。

# 保湿試験

## 保湿効果

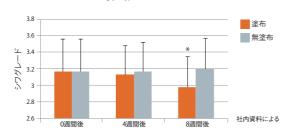


コーケンパーフェクトアクアジェルシート1枚を精製水約0.5mLに溶解し、6名の女性 の片方の上腕内側に1日2回(朝夜)塗布した。他の上腕内側は無塗布とし、1週間後 と2週間後の角質水分量を測定装置(Corneometer CM825)を用いて測定した。

塗布群は無塗布群と比較し、使用後1週間後には増加し、2週間後に 5%の水準で有意な増加が認められた。

# 抗シワ機能評価試験(抗シワ製品評価ガイドライン)

## シワグレードの推移

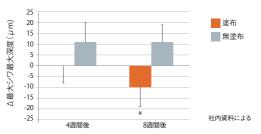


#### 試験方法

コーケンパーフェクトアクアジェルシート1枚を水道水約0.5mLに溶解し、16名の女性の 半顔に1日2回(朝夜)塗布した。他の半顔は無塗布とし、4週間後と8週間後にシワグレード 評価者が目視または写真 (EOS 5D Mark III) を用いてスコア化した。

塗布群は無塗布群と比較し、使用後4週間後にシワグレードの低下が、 8週間後には5%の水準で有意な低下が認められた。

## 最大シワ最大深度(変化量)の推移



#### 試験方法

コーケンパーフェクトアクアジェルシート1枚を水道水約0.5mLに溶解し、16名の 女性の半顔に1日2回(朝夜)塗布した。他の半顔は無塗布とし、4週間後と8週間後に レプリカ剤(SILFLO)にて採取し、反射用レプリカ解析システム(ASA-03RXD)および 3次元皮膚解析ソフトを用いて最大シワ最大深度を測定した。

塗布群は無塗布群と比較し、使用後4週間後に最大シワ最大深度の減少が、 また8週間後には5%の水準で有意な減少が認められた。